

## 平成20年度増養殖研究所公開デーの開催について

### 公開デー実行委員会

本年の増養殖研究所の公開デーは、9月21日平内町漁協主催のほたての祭典に参加して夜越山森林公園特設会場で開催しました。

今年は増養殖研究所の前身である水産増殖センターが平内町茂浦に創立されてから、ちょうど40周年を迎えます。これまで増養殖研究所は地元の平内町の皆さんに支えられ、ホタテガイに関する増養殖等の調査研究を行ってきました。来年度からは、水産総合研究センターに統合されることから増養殖研究所としては最後の公開デーとなります。当日は、天気にも恵まれ大会本部の発表では、今年の入場者数は2万人を超え、記録を更新したとのことでした。

今年も当所では、現在行っている調査研究をわかりやすく説明した写真や図解入りパネルの展示、採苗器に付着したホタテガイの稚貝を水槽で展示するコー

ナー、ホタテ稚貝を使用した<sup>しおり</sup>葉づくり、飾り結びづくり等の体験コーナー、顕微鏡を使用したホタテガイのラーバ等の観察、ホタテガイの重量あてクイズ、磯の生物タッチコーナーと盛りだくさんのコーナーを設営し大いに当所の試験研究の内容をPRすることができました。今年も大勢の来場があり、スタッフは昼食を交代でとるなど対応に追われましたが、来場者、漁業者の皆さんから貴重な意見をたくさん頂戴し、今後の仕事の励みになりました。

地元はもちろんですが県内の漁業者、一般県民に水産総合研究センターがより身近な研究機関となるように更に努力、研鑽を積みたいと考えております。

(増養殖研究所 公開デー実行委員会代表

研究調整監 尾坂 康)



タッチコーナーで磯の生物に触れる子どもたち



ホタテガイの稚貝で葉づくりを楽しむ家族連れ



ご婦人方に好評の飾り結びづくり



大人気のホタテガイ重量当てクイズ